

横浜市電保存館リニューアルオープン！



2017 祝! 磯子区制90周年

横浜市電保存館は改修工事を終え、平成29年1月28日（土）12時からリニューアルオープンします。

横浜市電は、明治37年から昭和47年までの約70年間にわたって、「ちんちん電車」の愛称で親しまれ、市民の足として活躍しました。横浜市電保存館は、その路面電車「横浜市電」を保存展示している施設で、保存車両数は7両と国内最大級です。

今回の改修では、新たに「歴史展示コーナー」「市電シミュレーター」「映像シアター」等の新設、学べる施設として生まれ変わりました。

また、オープンを記念してパネル展&トークショーを開催、2月からは横浜にゆかりの深い方々による「しでんほーる連続講座」を定期的で開催するなど、様々なイベントを企画して、来館者に楽しんでいただける施設を目指します。

なお、今後も持続した施設充実を図るため、オープンにあわせて入館料を改定します。

1 新しくなった市電保存館

(1) 歴史展示コーナー

「東海道と横浜の開港」から「路面電車から地下鉄へ」まで、写真・地図等を中心としたパネル展示や実物資料のショーケース展示等で、横浜の都市発展と市電との関わりを分かりやすく解説しています。

(2) 市電シミュレーター

昭和40年代の横浜の街並みをCG映像で再現、当時の街並みを背景に市電運転体験が楽しめます。

(3) Nゲージ鉄道模型

全面改修したパノラマで、新車両の走行が楽しめます。

(4) 映像シアター

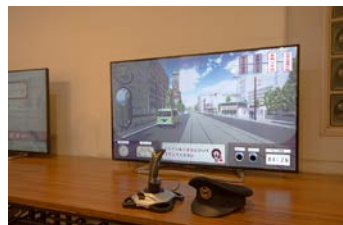
80インチの大型モニターで市電から地下鉄まで11の映像をご覧いただけます。

(5) しでんほーる

企画展や講座の開催、団体利用、子供たちの遊びの場など、多目的にご利用いただけます。



歴史展示コーナー



市電シミュレーター



Nゲージ鉄道模型



しでんほーる外観

2 オープン記念「地図で謎解き横浜ミステリー」 協力：横濱地図博覧会実行委員会

(1) パネル展

期 間 平成 29 年 1 月 28 日 (土) ～2 月 12 日 (日)

(2) トークショー

日 時 平成 29 年 1 月 28 日 (土) 14 時～15 時 30 分 (予定)

場 所 横浜市電保存館別館「しでんぼーる」

定 員 45 名[当日先着順]

解 説 横濱地図博覧会実行委員会：石黒徹さん、綱河功さん、多根雄一さん
作家の山崎洋子さん、横浜シティガイド協会の嶋田昌子さん 他



山崎洋子さん



嶋田昌子さん

※なお、これに先だち 1 月 28 日 (土) 11 時から磯子区制 90 周年記念行事として関係者によるオープン式典を行います。取材を希望される方は、10 時 45 分までに直接現地にお越しください。

3 しでんぼーる連続講座の開催予定

第 1 回 2 月 4 日 (土) 国吉 直行 氏(元横浜市都市デザイン室長)

第 2 回 2 月 18 日 (土) 岡田 直 氏(横浜都市発展記念館 調査研究員)

第 3 回 3 月 4 日 (土) 西川 武臣 氏(横浜開港資料館・横浜都市発展記念館副館長)

第 4 回 3 月 18 日 (土) 齋藤 大起 氏(神奈川新聞 文化部記者)

4 入館料改定について

1 月 28 日 (土) から、入館料を改定します。

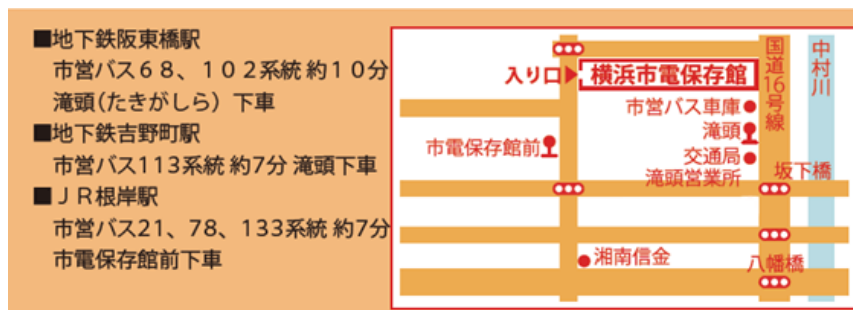
(1) 大人 (高校生以上) 300 円 (現行 100 円)

(2) 3 歳から中学生 100 円 (現行 50 円)

■優待制度

IC カードによる市営バスでのご来館又は市営バス 1 日乗車券ご利用者、65 歳以上、団体等の割引、障害者無料 (付き添いの方 1 名含む) 等、各種優待制度があります。

(参考) 横浜市電保存館 磯子区滝頭 3-1-53 Tel 045-754-8505



※マスコミ関係者等への内覧会 (平成 29 年 1 月 24 日 (火)・25 日 (水) 10 時～16 時) を行います。取材を希望される方は、内覧会時間内 (両日も最終入場 15 時 30 分まで) に直接現地にお越しください。

【お問合せ先】

一般財団法人横浜市交通局協力会 事業推進課長 伊藤 一雄 Tel 045-253-9595